

VIII 誇らしい「都」をつくる


～奈良のポテンシャルを最大限に活かしたまちづくりを進め、
地域の新たな未来を切り開く～

Ⅷ 誇らしい「都」をつくる 25 南部・東部の振興 (90) 南部・東部の都づくり


R5 予算案 306,895千円
R4・2月補正予算案 39,000千円

ここまで良くなりました

南部・東部地域の振興に関する施策を市町村と協働して推進するため、令和4年3月「奈良県美しい南部・東部地域を県と市町村が協働して振興を図る条例」を制定しました。



誇らしい「都」づくりのイメージ



「奈良県南部・東部振興基本計画」を条例に位置付け、条例の基本理念である人が集まる拠点の形成及び結節、地域を支える人材の育成・確保に取り組んでいます。

市町村と共通の目標を定め、協働して施策を推進するため、南部・東部サミットを開催し、条例に掲げる基本的施策について、県と市町村が協議を行いました。

条例に掲げる基本的施策

- 産業の振興及び雇用の創出
- 住民の福祉の向上及び生活の安定
- 防災・減災対策の推進
- 魅力ある地域づくりの推進
- デジタル社会の形成の推進

南部・東部サミット

リーダー会議 (知事及び南部・東部19市町村長)

幹事会

部会

連携・協働して取組を進めているテーマ

- 市町村における職員の人材確保・育成
- 南部・東部地域のゲートウェイ拠点づくり
- 南部・東部地域の地域デジタル化推進

もっと良くするために

テーマごとに設置した部会において、県と市町村が連携・協働して取り組むテーマの議論をさらに深めていきます。

市町村における職員の人材確保・育成部会

部会開催 若狭師、保健師の職務実態調査

住民に直接に関与する法的整理、人材育成、関係部署と連携した施策検討

運用に向け、制度設計、スキーム等の整理

南部・東部地域のゲートウェイ拠点づくり部会

部会開催 コンソーシアム形式勉強会 魅力ある地域づくり

小部会による検討

拠点の形成・結節を検討

吉野川を結節点とした文化観光拠点づくり

地域資源、アクセス等の分析

南部・東部地域の地域デジタル化推進部会

部会開催 実証実験

豊かで持続可能な暮らしの実現検討

地域課題の抽出

市町村、地域の事業者と連携

雇用創出や移住定住に向け検討

デジタルサービス導入に向けた事業実施

デジタル社会の形成の推進

・奥大和の「暮らし」や「仕事」を伝える映像の制作・配信

・住民の「豊かで持続可能な暮らしの実現」につながるデジタルサービスの実装要件の検証のため、実証実験を実施

令和5年度予算案 307百万円
令和4年度2月補正予算案 39百万円

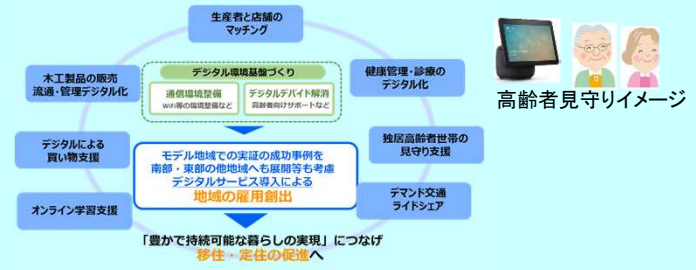
令和4年4月「奈良県美しい南部・東部地域を県と市町村が協働して振興を図る条例」施行

1. 条例の施策推進 (24,000千円)

①南部・東部サミット(リーダー会議・幹事会・部会)において地域の課題・対応策の検討

2. デジタル社会形成の推進 (R4・2月補正予算案 39,000千円)

②南部・東部地域のデジタル化推進のための実証実験
③新 奥大和地域の振興に必要なデジタル技術の体験




3. 産業の振興及び雇用の創出 (46,021千円)

④奥大和移住定住交流センター「engawa」を核に奥大和地域全体に拠点ネットワークを構築

⑤奥大和地域リーダー育成講座

⑥異分野人材の協業による新規事業開拓や販路拡大を促進するセミナー

⑦新 産地としての奥大和地域内の魅力を向上させるデザイン提案プログラム



奥大和移住定住交流センター「engawa」

4. 魅力ある地域づくりの推進 (225,874千円)

⑧ガストロノミーをテーマに奥大和地域のポテンシャルを活かしたイベント
⑨新 奥大和地域の暮らしや人々との関わりを体感する移住体験プログラム
⑩奥大和の特色を活かしたイベント
⑪歴史、自然環境等を再発見できる歩く芸術祭
⑫うだ・アニマルパークと市村が連携した東部地域魅力発信イベント
⑬新 奥大和地域の総合情報発信サイトの構築



5. 住民の福祉の向上及び生活の安定連携推進 (11,000千円)

⑭新 南部・東部地域の市町村と協働した市町村職員の育成
⑮コミュニティナース育成講座



<問い合わせ先> ①～③⑧⑬ 南部東部振興課 阪口主幹 (0744-48-3015)
知事公室 ④～⑦⑨～⑪⑬⑮ 奥大和移住・交流推進室 桐山室長補佐 (0744-48-3016)
⑫ うだ・アニマルパーク振興室 森口室長補佐 (0745-83-2563)

Ⅷ 誇らしい「都」をつくる 26 大和平野中央部の振興 (91) 大和平野中央田園都市構想の推進

R 5 予算案 3,796,704千円
債務負担行為 4,479,004千円
R 4・2月補正予算案 89,860千円

ここまで良くなりました

民間企業等が参画するコンソーシアム形式による検討会等を開催して議論を深め、「大和平野中央田園都市構想」をとりまとめました。

○大和平野中央田園都市構想とは

- ①大和平野は奈良県発展の中心地、震源地になりうる
- ②大和平野中央（磯城郡3町）の田園都市づくりを核にして県発展のきっかけをつくる
- ③県発展の原動力となるインフラ整備の波が大和平野中央周辺に押し寄せている
- ④県発展の起爆剤となる「デジタル田園都市」を大和平野中央に建設する
- ⑤地元や民間の人たちと力を合わせて未来に輝く大和平野中央を創生する

○大和平野中央田園都市構想の目標

- ①多様で良質な「人材育成と雇用の場の創出」により若者の県外流出を抑制する
- ②デジタル応用技術教育により、高度な人材を育て、県内産業の競争力を強化する
- ③子ども、若者、女性、高齢者、障害者の健康を守り、健康で希望の持てる生涯を実現する(Well-Being)
- ④農業とまちづくりを調和・共生・発展させて、比類ない「デジタル田園都市」を建設する
- ⑤地元からの発想により、民間の人たちと力を合わせて、輝かしい大和平野中央を創生する

＜構想に基づき推進するテーマ＞

A. 知的な大和平野中央を創生する

1. 県立工科大学（仮称）の設置
2. 数年前教育 一般学歴者のこころと身体はぐくみ
3. 地域のリカレント教育
4. スタートアップヴィレッジの構築
5. 大和平野中央地域雇用戦略の実行

B. 健康長寿の大和平野中央を実現する

6. 新しいスポーツ施設の整備とウェルネスタウンの建設
7. 医療、地域包括ケア、健康増進、社会福祉の一体的推進

C. 大和平野中央にデジタル田園都市を建設する

8. 地域内移動の内質化
9. 安全・安心まちづくり
10. 農業の省力化、効率化、高度化
11. エネルギー脱炭素への挑戦（大和平野中央シェアットヘルク構）
12. 大和平野中央デジタル化の推進
13. デジタル化による行政運営効率化

D. 地元や民間の人たちと力を合わせて未来に輝く大和平野中央を創生する

14. 土地の適正な管理、合理的な利用、より効果的な利用により、田園都市を建設
15. 周辺農地の整備運営との連携
16. 官民連携した推進組織の構築（PPPの実行）

※PPP(Public Public Private Partnership)：県と市町など複数の自治体間・官民連携

もっと良くするために

官民連携により大和平野中央田園都市構想を推進します。

○県と磯城郡3町による協議会を立ち上げ、大和平野中央田園都市構想を推進

- ・構想のテーマに基づく、デジタルを活用するなど先進的な取組の実装を官民が連携して実施
- ・構想の取組を周知するフォーラム等を開催

大和平野中央田園都市構想における拠点整備に関する取組を推進します。

○（仮称）奈良県立工科大学及びスタートアップ支援施設等の整備に必要な基本計画を策定



○ウェルネスタウンにおける食と農に関する施設等の整備に必要な基本計画を策定

○ウェルネスタウンの整備・運営手法の検討

○事業用地の取得及び管理

○事業用地に関する調査・設計のための縦断測量、埋蔵文化財発掘調査等

＜大和平野中央に建設する田園都市＞

- (1) 知的な大和平野中央を創生する
・（仮称）奈良県立工科大学とスタートアップヴィレッジ（三宅町 石見地区）

- (2) 健康長寿の大和平野中央を実現する
① まほろば健康パークと連携したウェルネスタウン（川西町 下永地区）
② スポーツ施設を核としたウェルネスタウン（田原本町 阪手北・西井上地区）

- (3) 大和平野中央にデジタル田園都市を建設する（場所未定）


※イメージ図は、構想(案)掲載内容

令和5年度予算案 3,797百万円（債務負担行為4,479百万円）
令和4年度2月補正予算案 90百万円

1. 官民連携による大和平野中央田園都市構想の推進（R4・2月補正予算案 89,860千円）

(1) 新 県と磯城郡3町による協議会を設置

- ① 構想のテーマに基づく先進的な取組の実装
- ② 民間事業者、有識者、国が参画するコンソーシアム形式のフォーラム開催等による構想推進

2. 大和平野中央田園都市構想における拠点整備の推進（3,796,704千円、債務負担行為4,479,004千円）

(1) (仮称)奈良県立工科大学及びスタートアップ支援施設等の整備に必要な基本計画(28,608千円)

(2) 新 ウェルネスタウンにおける食と農に関する施設等の整備に必要な基本計画(12,500千円)

(3) 新 ウェルネスタウンの整備・運営手法の検討(72,000千円)

(4) 事業用地の取得及び管理 (3,590,996千円 債務負担行為4,479,004千円)

(5) 事業用地に関する調査(92,600千円)

③ 設計のための縦断測量、埋蔵文化財発掘調査等



＜イメージ＞「（仮称）奈良県立工科大学とスタートアップヴィレッジ」（三宅町 石見地区）



＜イメージ＞「まほろば健康パークと連携したウェルネスタウン」（川西町 下永地区）



＜イメージ＞「スポーツ施設を核としたウェルネスタウン」（田原本町 阪手北・西井上地区）

※イメージは、構想(案)掲載内容

＜問い合わせ先＞

- 1 文化・教育・くらし創造部 大和平野中央構想推進室 鳥谷越室長補佐(内線2413)
- 2(1)(5) 文化・教育・くらし創造部 教育振興課 市川課長補佐(内線2576)
- 2(1) 産業・観光・雇用振興部 産業振興総合センター 財質主任調整員(内線3591)
- 2(2)(5) 食と農の振興部 企画管理室 西田主任企画員(内線3816)
- 2(3)(5) 文化・教育・くらし創造部 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室 河内室長補佐(内線5317)
- 2(4) 文化・教育・くらし創造部 大和平野中央構想推進室 宮崎参事(内線4368)